

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			児童が多いときは2階の指導訓練室も利用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			1対1の支援の児童が多く来所しているため、職員を多く配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		5		室内はほぼバリアフリーになっていますが、玄関先が段差になっています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1		全職員参加の定例会議で支援計画や行事の振り返りをしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			保護者アンケートを実施して業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	第三者委員会の事業者が現在休止していて別の事業者を探しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1	2	強度行動障害研修に2人参加。その他はコロナ感染防止のため参加していません。事業所内では定例会を月1～2回実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			アセスメントを行い事業所内で話し合って個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3		標準化されたアセスメントツールがわかりません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			行事係の設置や毎日の打ち合わせで確認しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			宿題の支援・散歩・公園の遊具遊び・ドライブ・工作・買い物学習・公民館・図書館・体育館など利用しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			平日の時間延長や長期休暇は遠くまで出かける。弁当購入やファミレスでの外食などの活動をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			1対1の対応、1対2～3、集団遊びなどをしています。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎日 13 時より 40 分程打合せをしています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			個別日誌記入の時に問題点を出しあったり、次の日の打ち合わせで確認しています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			その日のうちに個別日誌を記入しています。職員の能力にもより記入内容は異なってきます。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			半年に 1 回の割合で見直し、職員間で話合っています。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5			ガイドラインを春の定例会で読み合せています。トイレや食事の介助・学習支援・創作活動・身体活動などを行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	4		直接担当者ではなく、児童発達支援管理責任者が出るが多いです。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			学校より年間行事予定表を貰っていますが、保護者との連絡が難しい場合はトラブルになることもあり注意しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	4	医療的ケアの必要な利用者は来所していません。職員のスキルが必要になってくると思います。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	1	契約時に保護者や相談支援員が説明してくれたり、資料を渡してくれることがあります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		1	4	提供したことはありません。学校との連携で十分との認識が双方にあると思います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		4	1	センターの相談支援員が来所したときに児童について話し合う場合がありますが、具体的な研修などには参加していません。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	2	かわみんハウスや公園・図書館・体育館など多くの児童がいる場所で活動することが多いが、直接の交流はありません。	

	⑳	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			5	コロナ感染防止のため出席していません。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡帳やライン、送迎時の伝達等で伝え、共通理解していると思います。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	3	ペアレントトレーニングの研修を受けた職員がいません。
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時その他随時説明しています。
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		相談されたり、悩み事に対してはできるだけ対応はしていますが、保護者の方がより適切な対応ができていたと思います。
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	保護者会・保護者面談・同窓会等計画はしましたがコロナ感染防止のため中止しました。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	3		小さな苦情から大きな苦情まで対応していますが、伝えきれない場合があります。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			びたみん B 通信を月 2 回発行しています。
	㉘	個人情報に十分注意しているか	5			スマホの写真などを注意しています。
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			絵カード、フリガナ、ひらがなの使用などを行っています。
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	騒音の苦情があったため、地域との交流はありません。
非常時等の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			定例会での話し合いや、マニュアル冊子の設置などを行っています。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			年 2 回避難訓練を行っていますが不安です。
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			年に 2 回虐待と身体拘束の研修をしています。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			重要事項説明書に記載し、保護者に説明しています。また個別支援計画にも記載して了解を得ています。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			1名来所しています。担当医やアレルギーの確認をしています。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			ヒヤリハットを作成し、事業所内で共有していますが、記入が漏れてしまうことがありました。